

令和2年6月11日

1年次生（第75期生）保護者の皆さま

大阪府立市岡高等学校
校長 岸野 圭吾

教育活動再開と入学式について

時下益々ご清祥のこととお喜び申しあげます。また、平素は、本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、お知らせいたしましたように、6月15日（月）より、府立学校は平常授業を再開することとなりました。今年度、全校生徒が同時に登校する初めての日ということになります。平時では当たり前のことが、こんなにも有り難く嬉しく感じられるとは思ってもよらないことでした。

そのような中、生徒たちは気持ちを新たにそれぞれの目標に向かって学校生活に入ることになりますが、物事のはじめには心を整えるためのけじめが大切です。そして、そのことがその後の学校生活にも大きな影響を持っているものと考えます。そういう意味で、きちんとした区切りとして入学式を実施できないものかと、ずっと考えてまいりました。しかしながら、総勢700名を超える式典を今この時点で開催することは、自粛から解除へのながれがあるにしても現実的なものとは思われません。開催時期を先に延ばすことも検討いたしました。が始まりのけじめ、という本来あるべき主旨からいたしますと、的外れな催事となってしまいます。

つきましては、生徒たちの高校生活のけじめとリズム作りを最優先するという観点から、辛い決断ではございますが、通年のような形式の入学式を開催することはせず、期初として6月15日の1限に75期生学年集会を行い、その中で学校長から生徒たちに入学の言葉を贈りたいと思います。保護者の皆さまにおかれましては、はなはだ配慮に欠ける次第となりますが、何とぞご理解を賜り、ご協力いただけるようであれば幸甚に存じます。